

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

<b>事業名</b>	福祉避難所設置緊急促進事業		<b>担当部局庁</b>	厚生労働省社会・援護局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	—		<b>担当課室</b>	総務課災害救助・救援対策室		古都 賢一			
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計		<b>施策名</b>	VII-2-1 地域社会のセーフティネット機能を強化し、地域の要援護者の福祉の向上を図ること					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	地方財政法第16条		<b>関係する計画、通知等</b>	—					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	一般の避難所では生活に支障をきたす恐れのある高齢者、障害者、妊産婦、病弱者等の災害時要援護者について、一定の配慮が行われる福祉避難所の指定を促進し、災害時要援護者の生活環境を確保することを目的とする。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	福祉避難所の指定を促進するため運営訓練経費等を補助する。 (補助対象) ・福祉避難所設置・運営計画作成協議会開催経費 ・福祉避難所運営等訓練経費 ・要援護者が日常的に使用する生活用品等の購入経費 (補助率)国 10/10								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
	予算の状況	当初予算					1,899		
		補正予算							
		繰越し等							
		計					1,899		
	執行額								
執行率(%)									
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	全国の市町村における福祉避難所の指定状況		成果実績	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-		
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	当該補助事業を活用した市町村数		活動実績 (当初見込み)	%	-	-	-	-	
					-	-	( - )	( - )	
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠		-				
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	<b>主な増減理由</b>					
	セーフティネット支援対策等事業費補助金	0	1,899						
	計	0	1,899						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	災害時に一般の避難所では支障をきたす恐れのある災害時要援護者に対して福祉避難所を提供するためのものであり、東日本大震災の教訓も踏まえ、国民のニーズがあり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	自治体の福祉避難所の整備を促進する立場から、国が地方公共団体へ国庫補助すべき事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	福祉避難所の指定等に必要な費目に限定されている。
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、災害に際し、一般の避難所では生活に支障をきたす恐れのある災害時要援護者について、一定の配慮が行われる福祉避難所の指定を促進し、災害時要援護者の生活環境を確保することを目的とするものであり、補助金の使途は事業目的に即したものに限定されている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、災害時要援護者に一定の配慮が行われる福祉避難所の事前指定の一層の促進と円滑な運営を図るものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・用途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費  
 目と用途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					